



水質測定用試薬セット

No.17A アンモニウム(アンモニウム態窒素) 型式:LR-NH₄-A-2

発色：無色→淡青→青

測定原理：インドフェノール青法

試薬：R-1(液体)、R-2(小パック)、**R-3(液体)**

測定条件(推奨)

測定波長：637.0nm

測定方法：1. 検水をセルに入れ、ゼロ合わせを行なう。

2. 検水25mL をビーカーに採り、R-1 試薬を付属のポリピペットで3mL 加え、攪拌する。

3. R-2試薬を加え、攪拌する。

4. 3分間放置する。

5. R-3試薬を付属のポリピペットで2mL 加え、攪拌する。

6. R-3試薬投入5分後、吸光度を測定する。

7. 予め作成した検量線より、測定値を求める。

※ **R-3試薬が変わりました。添加量にご注意ください。**

注意

海水や共存物質の多い検水を測定する場合、濁りや異常発色により誤差を生じますので、蒸留してアンモニウムイオンを分離してから測定してください。

蒸留はアンモニウム(低濃度)セット(型式 WA-NH₄(L)-2)をお求めいただくか、JIS K 0102 42.1 蒸留法に従って行なってください。

付属のポリピペットの代わりにメスピペット等を用いると、より正確に測定することができます。



株式会社 **共立理化学研究所**

KYORITSU CHEMICAL-CHECK Lab., Corp.

〒145-0071 東京都大田区田園調布5-37-11

TEL:03-3721-9207 FAX:03-3721-0666

<https://kyoritsu-lab.co.jp> kyoritsu@kyoritsu-lab.co.jp

裏面もご覧ください。

使用前、使用後の取扱い注意

応急措置

試薬・測定液が **目に入ってしまったら** → すぐに15分以上、水で洗い流してください。
痛みや異常がなくても直後に必ず眼科医の診断を受けてください。

試薬・測定液が **皮膚や衣服にふれたら** → すぐに水で洗い流してください。

試薬・測定液が **口に入ってしまったら** → すぐに水で口の中を洗い流してください。

上記の措置後に異常がある場合には、すぐに医師の診断を受けてください。

特に、試薬・測定液を飲み込んだ場合には、水または牛乳を多量に飲み、すぐに医師の診断を受けてください。
試薬の有害性については外箱背面の「GHSに基づく表示」をご参照ください。

試薬に関するお知らせ

R-3試薬は水酸化ナトリウムを含んでおり、取扱い者へのSDSの提供を義務づけた「労働安全衛生法施行令 名称等を表示し、または通知すべき危険物及び有害物」に該当します。なお、「PRTR法」「毒物及び劇物取締法」には該当しません。

測定液は約 pH13 です。